

鍵岡リグレアヌ

1987年 神奈川県生まれ
2011年 東京藝術大学絵画科油画 卒業
2013年 東京藝術大学大学院美術研究科壁画 修了
フランス国立高等工芸美術学校（パリ）フレスコ・モザイク学科へ留学
パリ国立高等美術学校（パリ）にてフレスコ制作・研究
神奈川県に在住、活動中

主な個展

2022年 「Addition - Subtraction」 MAKI Gallery [天王洲]（東京）
2021年 「Transition」 MAKI Gallery [天王洲]（東京）
2018年 「A Moment of Immersion」 SAKURADO FINE ARTS*（東京）
2016年 「Reflection: 2015-16」 SAKURADO FINE ARTS*（東京）
2015年 「Anne KAGIOKA RIGOULET」 SAKURADO FINE ARTS*（東京）
2014年 「Anne KAGIOKA RIGOULET」 SAKURADO FINE ARTS*（パリ）

主なグループ展

2023年 Asia NOW, MAKI Gallery（パリ）
The Armory Show, MAKI Gallery（ニューヨーク）
「ABSTRACTION 抽象絵画の覚醒と展開 セザンヌ、フォーヴィスム、キュビズムから現代へ」
アーティゾン美術館（東京）
Taipei Dangdai, MAKI Gallery（台北）
2022年 「OKETA COLLECTION 「YES YOU CAN -アートからみる生きる力-」展」
WHAT MUSEUM（東京）
Art Fair Tokyo, MAKI Gallery（東京）
2021年 「TECHNICOLOR'S 吉野石膏コレクション meets コンテンポラリー・アート vol.1」
表参道ヒルズ（東京）
Art Fair Tokyo, MAKI Gallery（東京）
2020年 「鍵岡リグレアヌ、石黒昭 二人展 (AIR交換プログラム活動成果報告展)」 遊工房
アートスペース（東京）
2019年 「Colors and Figuration」 MASAHIRO MAKI GALLERY*（東京）
2018年 「めざめるかたちたち Forms Awakening（吉野石膏美術振興財団在外研修助成採択者
成果発表展）」 スパイラルガーデン（東京）
2014年 「L'éphémère」 Galerie TOKO（パリ）
「Bi-Japan in Asia」 Stefania Castle（ブダペスト）
「SELECTIONS」 SAKURADO FINE ARTS*（東京）
2013年 「Anges ou Démons」 Villa Barbary（フランス、カロス）
「Ce qui fait notre corps」 パリ国立高等美術学校（パリ）

MAKI Gallery

- 2012年 「EDIROT」 Breakステーションギャラリー（東京）
2011年 「10 ans déjà chez OSCARR」 Villa Barbary（フランス、カロス）
日仏芸術祭 2011, 赤レンガ倉庫（横浜）
2010年 「La Faune et la Flore」 Château de Saint-Bonnet-le-Chastel（フランス、サン・ボネ・ル・シャステル）
「Des Mythiques」 TransArtcafé（フランス、アンティープ）

受賞歴

- 2013年 公益財団法人吉野石膏美術振興財団より助成金を授与される

レジデンス・プログラム

- 2019年 AIR交換プログラム Annexes du Château de Bourglinster（ルクセンブルク、ブルグリンスター）
滞在中の制作発表として「Reconstitution」を開催
2014年 クルディーガアーティストレジデンス（ラトビア、クルディーガ）

書籍

- 2022年 鍵岡リグレ, アンス; 鈴木, 萌夏, “Anne KAGIOKA RIGOULET”, **MAKI Gallery**

その他

- 2020年 「Element」 MASAHIRO MAKI GALLERY*（東京）
ルクセンブルクでのAIR交換プログラムの制作発表

*2020年6月よりMAKI Galleryに名称を変更

MAKI
